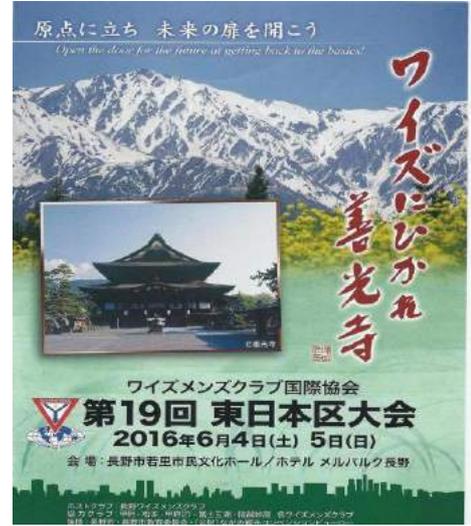




とつか

2016年1月会報 第255号

- 国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn (タイ)
- 2015 主 題 “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
- スローガン “Count Your Blessing” 「恵みを数えよう」
- アジア地域会長(AP) Edward K. W. Ong (シンガポール)
- 主 題 “Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」
- スローガン “Let it Begin with Me” 「まず自分から始めよう」
- 2016 東日本区理事 渡辺 隆(甲府) 「原点に立って、未来へステップ」
- 湘南・沖縄部部长 今城 高之(横浜つづき)「一人ひとりが愛と平和の種をまこう！」
- クラブ会長 吉原 訓 「ゆっくり・楽しく 社会に奉仕」
- 副会長 浦出 昭吉 書記 若木 一美 会計 小俣 妙子
- メネツト事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄



会長ひと言 吉原 訓

～より活力あるクラブづくりを目指して～

年が改まりました。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は、今までの人生で一年が過ぎるのが一番早かったです。振り返ると 2015 年は私にとって何であったかと戸惑います。12 月 9 日付け神奈川新聞「照明灯」欄では、「家族とは」「幸せとは」に触れています。昨年の本のベストセラー・ランキングでは芥川賞受賞の又吉直樹さんの「火花」が大きな話題になりましたが、下重暁子さんの「家族という病」も4位に入賞し、「…それぞれが家族という殻の中に閉じこもって、小さな幸せを守ろうとする病にかかっているようだ、…」と「家族のかたち」の変化に意識が追いつかない実態を浮き彫りにし、「固定観念でとらえる必要はない。」との記述紹介がありました。

我が家族の一年はどんな姿であったか、9 2 歳の要介護者である母の立場に立って行動ができたか、孫の叱り方に間違いはなかったか、自分自身を大切にワイズメンズクラブの会長として、その任を果たすことができたか、今 思いを巡らせています。

本年は、改めて我がクラブの歩み方を再検討し、ジリジリと規模が縮小する流れをストップしたい、より活力あるクラブづくりを果たしたいと思ひます。

クラブ内外の方々のご協力を切にお願ひいたします。

◎今月の聖句◎

「確かに塩は良いものだ。だが、塩も塩気がなくなれば、その塩は何によって味が付けられようか。畑にも肥料にも、役立たず、外に投げ捨てられるだけだ。聞く耳のある者は聞きなさい。」

—ルカによる福音書 14 章 24—25 節—

人は、どんな人にも 神から与えられたスキルというものを必ず持ち合わせている、聖句では、それを塩に譬えて説かれました。折角 与えられたスキルを活用しないで終わるのは勿体ないことだ、それに肉を付け 生気を吹き込むのはそれこそあなた自身だ、そのまま仕舞いこんで役立たずにしてしまうのは 何とも惜しいことではないか… と。

掬すべき そして 新しい年に相応しいみ言葉ですね。

強調月間 IBC/DBC

IBC、つまり International Brother Clubs、‘国際兄弟クラブ’の略称です。国外のクラブと‘兄弟クラブ’の締結をして交流を続けることを指し、また、ブリティンの交換なども積極的に行います。国際大会の折などを利用して、相互の交流を図っているのが実情のようです。十分な事前準備と情報の交換を行って締結を行います。中には締結しっぱなしのクラブも時にはあるようで、‘細く・長く’が好ましく、3つが連携するトリプルもあります。一方、DBC、これは Domestic Brother Clubs、国内兄弟クラブ、IBC の国内版ともいふべきものでしょうか。主に、西日本区のクラブとの締結が盛んですが、さてトツカは…。

12 月在籍者数	12 月出席者数	出席率	ファンド 他	B (円)	F (g)	CS・TOF・ A S F (円)	Y E S (円)	ロ (円)	バ (円)
メ ン 12	メ ン 10	83%	前 月 迄		0	0	0	0	8,950
メネツト 1	メネツト 5		当 月		0	0	0	0	0
	ゲストラ 1		累 計		0	0	0	0	8,950
計 13	合 計 16								

☆第1例会(‘初島1泊研修ツアー’に振り替え)報告☆

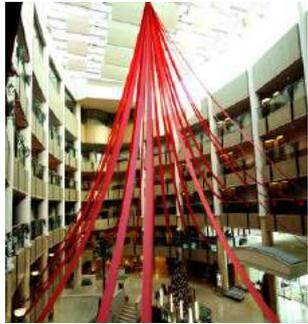
吉原 訓

日時：2015年12月15日(火)15時～16日(水)10時  
 場所：グランドエクシブ初島 (熱海市初島800番地)  
 参加者：(特別参加) 伊藤比朗美さん(横浜クラブ)

(メソ) 加藤・小俣・佐藤・土方・吉原・若木

(メネット) 若木・吉原・杉本・加藤 以上11名

今回の例会は、若木ワカが区分所有する初島のグランドエクシブ初島ホテルで行われました。



昼前、戸塚駅・大船駅、それぞれで待ち合わせ、同じ電車で熱海に向かいました。天候に恵まれ 穏やかな海路で初島に上陸です。昼過ぎ、空いた小腹に港の近くの食堂での、金目鯛の煮付けは大変美味しかった。

ホテル差し向けのバスで入館、幹事部屋に集合しましたが、10名のメンバーとゲスト1名の参加者には 余裕の広さです。加えて 2×2のベッドルームの1部屋を 私一人で使わせていただいたのは、イビキ、歯ざしり、寝言…の当方にとりましては 誠に助かりました。

食事の前の会合では、「会員増強が緊急の課題である。」「各々が一人ずつの会員を勧誘又は紹介する。」…という認識と課題が示されました。本当に全員が実行してくれるか 少し心配です。↑



☆初島は夢の島☆

横浜クラブ 伊藤 比朗美



日野原重明先生の日めくりカレンダー「一日いちにち生きかた上手」に、『旅に出ませんか。本を読みませんか。必ず何か得られます。』とあったちょうどその日に、「12月の例会を初島でします。一緒にしませんか…」と とつかクラブの皆さんからお誘い、仲間入りさせていただくことに…。

待ちに待ったその日は12月というのに暖かく好天にも恵まれ、熱海から30分の船旅で初島に上陸。若木様ご夫妻のご案内で素晴らしいリゾート施設「グランドエクシブ初島」に入館しました。簡潔で要を得た例会を終えると、眼前には陽が落ちてまなお明るい大海原が…、日常を離れて過ごす至福のひとつ時に感謝し食堂へ。これぞ世界無形文化遺産とも言うべき 眼に美しく美味な和食を戴きました、吉原会長のユーモアに 頬を緩めながら…。その後ゆったりと湯に浸り、女性8人組、遅くまで話しに花咲かせたのは申すまでもありません。

翌日も好天に恵まれ、島から戻り、別れを惜しみながら14時過ぎに解散。大いに英気を養って それぞれ元の生活へと戻っていきました。

他クラブの私をいつも温かく受け入れてくださるとつかの皆様、どうぞお健やかに年を重ねられますように、そして また一緒にさせていただきますように…。

(伊藤メネットさま 原稿と写真を有り難うございました。写真も適当に掲載させていただきました。)



☆美味しく・楽しく・そしてアタック☆

杉本 兎子



12月の例会は場所を首都圏に一番近いリゾート地[初島]で、15～16日の両日行われました。熱海港からフェリーで25分、初島港に上陸です。好天に恵まれ観光客も多勢でした。船着き場のお店も以前より増えている感じがです。そして港から車でホテルへ…。手入れの行き届いたホテルの広い前庭の南国の木々が風に揺れています。

島は 車も少なくタクシーもなく静かで安らぎます。ホテル着後、クリスマスモードに包まれたロビーを横目に、メンバーは早々に一部屋に集い例会が持たれました。ワイズも高齢化の波に押され、会員増強もままならずメンバー各自、候補者を紹介するようにと厳しいお話もありました。

夕食後は8F 大浴場から熱海温泉の美しい街並みの夜景や、輝く星空に疲れを癒されたひとときでした。広いお部屋で女性メンバーの夜のお喋りも楽しいものでした。

次の日も好天に恵まれ、海は風にあおられ凄いい水しぶきが船の窓を叩きましたが、揃って無事帰宅しました。とても楽しい旅をお世話くださった若木ご夫妻に感謝です。



☆YMCA-Y's 協議会から☆ 若木 一美

12月1日(火)19時から第71回Y-Y's 協議会が横浜中央YMCA で開かれました。担当はつづきクラブ、生井担当主事の司会で開会、礼拝の後、社長の進行で田口総主事と今城部長の挨拶の後、当日の協議は2件、まず合同新年会に関し、1月16日(土)・横浜駅西口のホテル・プラムで18時半から開催することが確認され、また2月11日のYMCA 会員大会の概要が説明され、ワズからも積極参加の呼び掛けがなされました。

次いで、報告事項では、先ず部長から、「今年末を目途に次々期部長を選考したい件」などの報告・要請がありました。

各クラブ報告では、直近事業の報告と案内、またYMCA からは、①国際・地域協力募金が進行中、②韓国・光州YMCA 短期研修(5名訪問)報告、③第18回チャリティーランが10月17日・123チーム・運営協力者234名の報告、④全国リーダー研修会が9月19日～22日 名古屋YMCA で開催され 横浜から10名のリーダーが参加した、⑤横浜YMCA リーダーズディを10月24日～25日 富士山YMCA で70名が参加して開催、⑥BAPY 献金が目標達成に向かいつつあること及び2月15日(月)に戸塚カントリー倶楽部でBAPY 募金のためのチャリティーゴルフが開催されるので 多くの参加をお願いしたい、等の報告・要請などがあり、20時過ぎ 終了しました。

出席者：ワズ 12名 (とつか：加藤・小侯・若木)

YMCA 8名 計 20名

次回：3月1日(火)・横浜クラブ担当

☆横浜クラブ85周年記念例会に☆ 加藤 利榮

どんよりした曇り空の12月10日(木) 東日本区で最も古株の横浜クラブの85周年記念例会が 中華街・廣東飯店で開かれ、元メンバーということからお誘いを受け 参加しました。

18時、初めに開会セレモに一とビジネス、そして出席者の26名全員で記念撮影に収まった後、会食・懇談となりました。

司会者高田ワズが予め準備した名簿の順に指名、そのいずれのメンバーも 在籍の長短に関わらず 思いは奉仕の実践とクラブの発展を願うことばを中心に述べられ、その都度 大きな拍手に包まれておりました。終わり頃に指名された私からは、①85という数字は 自身の生・年と同じ、②50年と60年記念誌編纂に関わった、③クラブ会長・部長(南東部)・区理事等で奉仕できたのもクラブのお陰、と、記念誌と写真を回覧して話し、あと‘BF代表に…’と言おうとしていたところでストップ!

20時過ぎ閉会、外は雨に…。お互い、“雨降って…”の思いを胸に こもごも挨拶を交わし 家路へと歩を早めました。



☆横浜YMCAクリスマス礼拝に参加して☆ 土方 喜美代

今年のクリスマス会は12月17日(木) 湘南とつかYMCA ホールで開かれました。第1部の礼拝は18時30分から始まり、点火では6名の職員内定者により蝋燭に火がともされ、聖書の朗読をこれまた6名のスタッフ、リーダー、それにワイズメンの皆さんが讃美歌斉唱を挟んでされました。そのうちの一人は小侯



ワズでした。メッセージは、‘幼子からの三つの贈り物’と題し日本バプテスト同盟 大師新生教会の益巖牧師、その三つとは マタイによる福音書 2章 11節に出てくる ‘黄金、乳香、没薬’ のこと、誠に示唆に富んだお話でした。終わり近く、「きよしこの夜」「もろびとこぞりて」を斉唱し、祝祷・後奏をもって静かに終わりました。

続いて第2部の祝会では、保育士の皆さんが腕によりを掛けて造られたお料理がテーブルに所狭しと並べられ、アルコールも添えられて、会場は一転賑やかな交流の場となりました。日ごろ、お仕事でお忙しいスタッフの皆さん、中々お話しできる機会も無いままですが、その穴埋めをされるかのように輪が広がります。ワズも輪に加えていただき、時の経つのも忘れるほど、田口総主事の閉会のご挨拶をもって会を閉じました。



☆とつか合同クリスマス会にて☆ 小侯 妙子

‘第14回とつか合同クリスマス会’、今年も12月12日(土)16時30分から 湘南とつかYMCA ホールを会場に開かれました。区内のキリスト教の教会が教派を超え、幼稚園児から大人まで明るく和やかに交わろうと始められてもう15年近くになります。



2部に分かれたプログラム、第1部は 神さまの受胎告知からイエス様の誕生までを 聖歌隊の讃美歌を挟みながら子どもたちによる聖書の朗読が進められ、終わりは 全員で ‘きよしこの夜’ を斉唱、そして祝祷をもって終わりました。

第2部は一転して 明治学院大学学生によるマンドリンクラブ&ゴスペルクワイアが演奏するクリスマス・コンサート、讃美歌第2編 242番の ‘牧人ひつじを’ や同じく 216番の ‘みつかいうたいで’ では、期せずして客席からも一斉に手拍子と歌声が鳴り響き、会場が一体となったひと時でした。

休憩時間を利用して YMCA の大高聡館長から、横浜YMCA が進める東日本大震災復興支援募金への協力方趣旨説明と献金が行われ、18時すべてのプログラムを終了しました。



☆YMCA だより☆

長田 光玄

～2015年 地域とともにクリスマス～

12月12日(土)に戸塚区内12のキリスト教会・団体の



皆さんと共にとつか合同クリスマス会を実施しました。

今年度より 明治学院大学 宗教部の方々も加わりました。

当日はクリスマス礼拝に続き、同大学のマンドリンクラブとゴスペルクワイアの皆さんによるミニコンサートも行われ 大いに盛り上がりました。

続く17日(木)には横浜YMCA 全体のクリスマス礼拝が行われました。

毎年、この礼拝には新年度入職予定者が集います。4月から始まるYMCAでの仕事の第1歩を踏み出した皆さんはとても爽やかな顔をしていました。

1週間で2回のクリスマス礼拝を湘南とつかYMCAのホールで実施できたことに感謝いたします。

神様と共に 湘南とつかYMCAには正面玄関に入って直ぐに高さ3m.のクリスマスツリーが見守ってくれています。

2016年こそ世界が平和で多くの方々々に幸せがありますように…。

☆今月の歳時記から☆

‘初荷 はつに’ と ‘獅子舞 ししまい’

‘初荷’、新年のあきない初めの荷。昔は正月2日に商店や問屋から馬や車、舟などに商品を高く積み、紅白のきれいで美しく飾り、旗をひるがえし 売り先に届けた行事でした。現在では、4、5月ごろ、年度始めということで、トラックなどで初荷を送るところが多くなってきているようです。

おとなしく飾られてみぬ初荷馬	鬼 城
初荷着き都を距つ十里なり	秋桜子
雀ども汽笛に追われ初荷駅	哲 夫
瘦馬を飾り立てたる初荷かな	子 規

次に‘獅子舞’、お正月に獅子頭をかぶり、笛太鼓などで囃しながら家々を訪れて舞い歩く神楽(かぐら)の一種で、悪疫災禍を払う霊獣としての威力を獅子に求めて獅子頭を被ると言われ、家々はこの遊行人を目度いものとして喜ぶならわしがあります。二人立と一人立の二種があり、いずれも笛・太鼓・鉦などに囃されて舞い歩きます。

獅子舞の藪に隠れて現れぬ	虚 子
獅子舞やあの山越えむ獅子の耳	万太郎
東京は我が故郷よ獅子ばやし	龍 男
獅子舞の終りて犬の歩き出す	あすか

(中)

☆1・2月の行事予定 ☆

- >1/16(土) 合同新年会：ホテル・プラム 18:30～
- >1/19(火) クラブ第2例会：かしお・18:00～
- >1/30(土)・31(日) 沖縄公式訪問・部評議会
- >2/6(土) 第1例会：湘南とつかYMCA・18:30～
- >2/11(木) YMCA会員大会：湘南とつかYMCA・10:00～
- >2/16(火) 第2例会：湘南とつかYMCA 204号室18:30～

～1月の会合のご案内～

第1例会：1月16日(土) 18:30～からの部合同新年会(ホテル・プラム)に振り替えます。

第2例会：1月19日(火) 18:00～直接 ‘かしお’ にお集まりください。

～Happy Birthday～

加藤 明子さん (1月5日)

【掲示板】

会 長

◎ 合同新年会について

△1月16日の部合同新年会、横浜駅西口から徒歩10分(地下鉄9番出口からは5分)の距離にある会場です。

△出・欠の変更・連絡は 会長まで至急お願いします。

◎ 1月の第2例会について

△1月19日の‘かしお’でのクラブ新年会、念のため出・欠の連絡を会長までお願いします。

△諸連絡事項があります。

△かいひ：@3,000円

◎ 2月の第1例会について

△久しぶりに とつかYMCA ホールで行います。

△卓話者：会 長

◎ 会員大会について

△ 会員同士が交流し、楽しみながら世界に目を向け共に平和を考えようと、横浜YMCAが例年2月11日に開催している会員研修会、昨年は「会員大会」と銘打って 湘南とつかYMCAの建物内外を使い賑々しく開催されたことは記憶に新しい処ですが、今回はこれよりやや小規模のモノを、どちらかと言えば 中味に重点を置いた大会に…とのことです(大会委員長は加藤利榮さん)。従って次の様にテーマも前回と同じです。当日は休日、クラブの皆さんも参加してみませんか。

‘One World One Love One Heart’

～みんな集まれ! 平和を願って～

△ 10時開会、昼食、16時に閉会の予定。

(後記)

今年も また 原稿を頂くことでお世話になります。

(TK)

